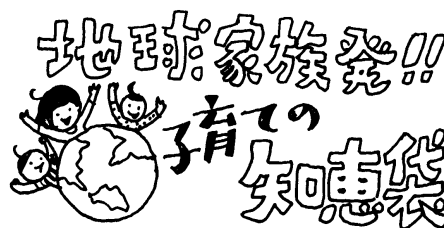
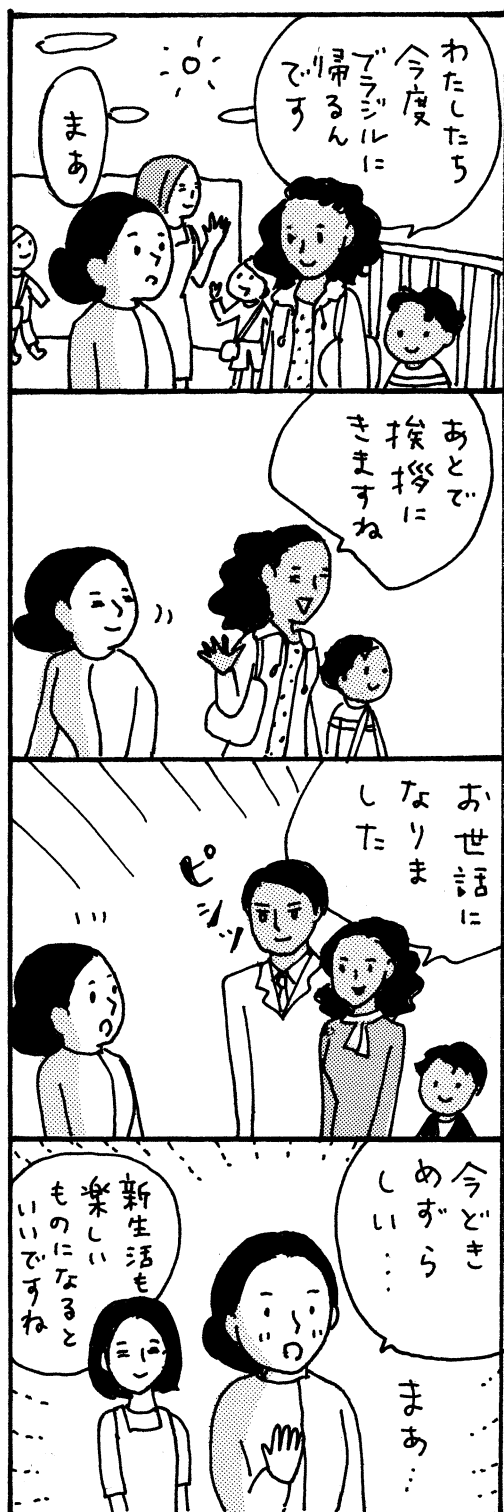


保育園での異文化体験エピソード



その30 感謝の気持ち



イラスト・うつろあきこ

先 日、ブラジル国籍の園児が帰国するという
ことで、お母さんが夕方のお迎えのときに私
(園長)と面会の約束をした後、一度帰宅してから、
改めてご両親そろって、きちんとした服装で挨拶に
いらっしゃいました。

お父さんは19年間、お母さんは7年間日本にい
らっしゃったそうです。お子さんは日本生まれです。
丁寧にお礼をいわれて、ブラジルに帰ったら水耕栽
培の農業をする話などをして帰っていかれました。

普通のことといえば普通のことですが、今の日本
の社会の中では、こうしたきちんとした挨拶という
ことが、少なくなってきたように思います。ブラジ
ルなど他国で暮らす日系の方から、たびたびこうし
た古きよき日本を感じるがあります。

ご両親が帰られた後、心がぼっとあたたかい気持
ちになり、ブラジルでの新しい生活が豊かで楽しい
ものになるように祈りました。

(ユリア/愛知県碧南市・へきなん保育園園長)

「地球家族ネットワーク」へのお誘いと エピソードのお願い

保育は、世界中の人と仲よく生活できること(平和)を伝え
る役割があります。

そこで、国際交流や外国籍の子どもたちの保育について情報
交換をしたい方は、「地球家族ネットワーク」に参加してみませ
んか?!

また、外国籍の子どもを受け入れて、心に残るエピソードが
ありましたら、ぜひお寄せください。

全私保連 保育国際交流運営委員会

TEL 03-3865-3880 / FAX 03-3865-3879

E-mail: ans@zenshihoren.or.jp